

社会福祉法人新潟しなの福祉会
地域生活支援センター「ふらっと」

〒951-8142

新潟市中央区関屋大川前 1 丁目 2 番 2 8 号

TEL 025(265)5958 FAX 025(265)5948

相談専用 TEL 025(265)5957

E-Mail : furatto@chive.ocn.ne.jp

URL: <http://www.shinano-niigata.sakura.ne.jp/>



● ● ● 年末年始の休館のお知らせ ● ● ●

ふらっと・・・12月30日(金)～2日(月)

● ● ● 12月 ふらっと予定 ● ● ●

● 茶話会・・・ 7日(土) 13:30～地域交流室にて(女性のための茶話会です)

● 昼食会・・・ 21日(土) 当日 10:30までにお申し込みください。

あどばんす年末年始休業日

*ふらっとの開館日とは異なりますのでご注意ください。

あどばんす

12月29日(木)～1月4日(水)

喫茶・ギャラリーあどばんす

12月29日(木)～1月5日(木)

あどばんす「餅つき大会」

平成29年1月7日(土) 11:00～14:00



わくわく♪クリスマス

12月18日(日)にクリスマス会を開催しました。

今年参加してくださったのは28名! 大人から子どもまで笑い声の絶えない時間となりました♪



第1部 カレンダー作り

来年使えるカレンダーの手作りとあって個性あふれるものが完成しました。

皆さんの素敵なアイデアにびっくり(・o・)



今年も、スタッフが景品をゲットしてしまいました!
ありがとうございます♪



第2部 クロスビンゴ

今年最後の運試し!

賞えると運気が上がるとうわさの一足早いクリスマスプレゼントです。

当たった皆さまおめでとうございます!



面白ろクッキングの紹介

3ヶ月に一度開催しているこの企画ですが、皆さん知っていましたか?

家庭でも作れる簡単な料理と一緒に楽しく作る時間です。

食べるのが好きなスタッフはもちろん楽しみにしています♪

皆さんの参加をお待ちしています!

次回をお楽しみに(^)



☆☆清水さん☆☆

おつかれさまでした!!

短い間でしたが、大変お世話になりました。ゆとりあから異動してきてから、そわそわと落ち着きのないスタッフでしたが、メンバーさんや職員に支えられて、楽しく仕事させて頂きました。1年間ありがとうございました!

平成28年度「精神障がい者ホームヘルパー講習会」のご案内

研修会は平成21年度から開催し、今回で8回目となります。精神障がい者が地域生活を送る上で、居宅介護（ホームヘルプサービス）が導入されます。その際、精神障がいを理解するための学習や経験の場が少ないために、サービス提供に関する不安を抱いている方が多いのではないのでしょうか？今回の研修会を通してあらためて精神障がいについて学習し、理解を深めていただく機会になればと思います。興味のある方は、ふらっとまでお問合せください。

【ふらっとTEL：025（265）5958】

日時：平成29年1月29日（日）

午前10：00～午後4：30

会場：新潟市総合福祉会館 4階（401～404会議室）

対象：居宅介護事業所、福祉サービス事業所、相談支援事業所、精神科病院、市町村の職員等

定員：50名

参加費：1,000円

内容：●精神疾患と障がいについて ～精神病の基礎知識と関わりの視点～

医療法人恵生会 南浜病院院長 精神科医 後藤雅博氏

●実際にヘルパーサービスを利用してみて ～サービス利用者の想い～

当時者 Y様

●グループワーク

～日ごろ支援の中で感じていることや悩み、なんでもぶっちゃけてスッキリしましょう！！～

●お悩み解決コーナー こたえてちょ～だい！！

～グループワークで出たお悩みを、パネリストにぶつけて、支援のヒントをもらって帰りましょう～

年の瀬におもうこと

みなさんのお手元にこの機関紙が届く頃には、今年も残すところあと数日になっているでしょうか。今年もあつと言う間に終わろうとしています。いつもこの時期になると、なんでこんなに時間が経つのが早いんだろうと思ってしまいます。

これには科学的な根拠はないらしいのですが、19世紀の哲学者のポール・ジャネという方が発案した「ジャネーの法則」というものがあるそうです。時間の心理的長さは年齢に反比例するという説で、10歳の1年に比べて30歳の1年は3分の1に感じるらしいのです。これは、大人になると「経験」によって処理できることが多くなり、その分新鮮さや強い印象が薄くなるからなんだそうです。確かに、子供の頃は何でも新鮮でキラキラしてした気がします。

年齢によって重ねた経験は貴重な財産ですし、私の理想は歳相応に素敵に歳を重ねていくことです。でも、そこに子供の時のような無邪気さが加わることで、また新たなドキドキを感じられる生活を送れるような気がします。来年は、何か新しいことに挑戦したいものです。よいお年を！！ す～さん

★主のコラム 難を転じる ★

今年の冬は大雪への備えは万全と思いき、後は冬將軍を迎え撃つだけ高をくぐっていた。あの夜も雨は夜更け過ぎに雪へと変わるだろうと悠長な気持ちで夜明けを迎えた。しかし、予想外の家の周りは白銀に覆われていた。自然の力の前に成す術なく、ただ雪かきに追われ、漸く車を車道へと引き出した。しかし、短い時間で積もった雪は除雪車も間に合わず、通勤路は車に踏み固められ、悪路となった。轍にハンドルを取られ、なかなか進まず車で大渋滞となった。職場には普段の数倍の時間を要していた。着いた時には帰りたい気分にとらわれた。60年生きていても、自然をなめてはいかんと肝に銘じる一冊になった。

白雪が、やすらぎ堤を埋め尽くすと、何故か小さな赤い美に目を奪われる事がよくある。何の木か聞かれても朴念仁の小生、よくは分からない。その実は野鳥の餌になり、他の土地に運ばれ、新しい命を紡ぐのだからと想像することが楽しい。また、赤い美の花には縁起がよい、千両や万両や南天など正月に相応しい名前が多い。特に南天は、難を転ずるとも言われ、よく庭先に植えられると聞く。しかし、花を愛し育てる趣味の無い小生、正月は、お屠蘇でサッとしてしまいます。

よいお年をー

